

# 学校運営協議会の運営を応援します

～人と人とのつながりづくり・地域づくりを進めます～

## 学校運営協議会制度と地域学校協働活動

～今後の次なる一歩に向けて～

形骸化した会議にならないよう工夫していますか？

この2年をふりかえってみましょう！



<p>○内容を担当が一人で考え人のつながりをつくりだすような展開にせず、学校の一方的な説明とわずかな委員だけが発言する状況になってはいませんか。</p> <p>（委員さん全員に、発言の機会がありますか）</p>	
<p>○毎回参加者全員が所属と名前だけでなく、地域との関わりや趣味、好きな食べ物、子どもの頃の様子などエピソードを入れた自己紹介や近況報告を行い、人のつながりをつくるようにしていますか。（この時間は無駄な時間ではありません）</p>	
<p>○参加者が安心して発言することができるよう4～5人のグループにしたり、話し合いの進め方を工夫したりしていますか。</p>	
<p>○会場や資料の準備、後片付けなど、委員と学校が協力して行っていますか。</p> <p>（学校と委員の関係は対等です、委員はお客様ではありません）</p>	
<p>○委員が、教職員や子どもと話をする機会を設けたりしていますか。</p> <p>（委員は先生方と話がしたい、つながりたいと思っています）</p>	
<p>○授業参観や学校行事の見学なども入れて、その感想を語り合ったりしましたか。</p> <p>（感想などを語り合うことで、理解が深まったり、つながりが生まれたりします）</p>	
<p>○話し合いだけでなく、委員が学校行事や教育活動を手伝ったり、一緒に準備や後片付けをしたりするなど汗を流す機会がありましたか。</p>	

12月10日(月)令和6年度日光市地域学校連携検討会議(※)を開催し、市内小中学校の教職員10名の方に、「学校運営協議会で得たこと・よかったこと・効果」、「困っていること・悩んでいること・知りたいこと」についてご意見を伺いました。また、全学校運営協議会のご担当者の方に、「困っていること・悩んでいること・知りたい情報」の有無を教えてください、「有」の場合はその内容を聞かせていただきました。

## 学校運営協議会で得たこと・よかったこと・効果

・教職員と地域の方々(委員さん方)との相互の理解が深まりました。
・委員の方々との距離が近くなり、話しやすい関係ができている。
・少しだけ、委員の方々が楽しそうに参加してくださるようになった。気軽に声をかけてくださるようになった。
・地域の方と親しくなった。
・先生方の地域に対する意識が高まった。
・職員が地域を知る良いきっかけになった。
・若手の教員が地域の方にボランティアをお願いすることもあったように、地域からも、もっと協力したいと思ってもらえる関係づくりができた。
・先生方にいい意味で「たよる力」がついた。
・学校に地域の方が入る場面が増えた。
・子どもの学習活動で、多様な経験をさせられている。
・地域の方と行事を行うことで、生徒の違う一面が見えた。
・学校課題にもせまれている。
・学校の感動の場面にいる人が増えた。
・子どもの自主性を育てたいという学校の思いを共有することができた。
・子どもだけではできないことが実現している。
・児童生徒と教職員、委員が顔見知りになりました。
・児童生徒の資質・能力の向上に大きな効果が見られました。(行事の参画、協働等)
・地域の教育力、学校への愛情、地域への想い等をとても強く感じる事ができた。
・地域と学校がつながることなくして、学校経営はあり得ないと思いました。その柱が学校運営協議会です。
・学校と地域が同じ方向を向きつつある。
・学校が地域に出る機会が増えた。
・具体的に地域の様子を知ることができた。
・地域にも困っていることがあることを知った。
・地域の昔のことなどが少し分かった。
・地域学校協働活動もレベルアップしている。
・今後の地域学校協働活動について話し合いをすることができ、多くのアイデアが生まれました。
・地域の方が前にでてきたような気がします。
・地域の方同士が仲良くなった。合同防災訓練やお祭りへの参加が見られた。

# 学校運営協議会で困っていること・悩んでいること・知りたいこと

<p>●次年度の委員の改選について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・どんなメンバーがよいか（理想的なメンバー選出）</li> <li>・委員の数をへらすには</li> <li>・固定にならないようにするためには</li> <li>・希望者が出てきたらどうするか</li> <li>・充職の立場で来ている委員さんはお客様になっているように思う</li> </ul>
<p>●学校運営協議会の意義について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・会の意義が教職員や委員にまだ伝わっていない</li> <li>・学校運営協議会のことをさらに知ってもらうためには</li> </ul>
<p>●学校運営協議会の運営について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・会議を行う時間（学校の勤務時間内に設定すると仕事で参加できない委員の方がいる）</li> <li>・学校主体にならないようにするためには</li> <li>・学校と地域がイメージを共有するためには</li> </ul>
<p>●今後の運営について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・何をすればよいのか</li> <li>・何を課題にしたらよいか</li> <li>・今の形態のままでよいか</li> <li>・予算の使い道</li> </ul>
<p>●委員の学校経営への参画意識を高めるためには</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・委員さんには学校経営を自分事として受け止めて欲しい</li> </ul>
<p>●子どもとの意見交換の方法</p>
<p>●他の学校運営協議会のテーマや内容を知りたい。</p>
<p>●他の学校運営協議会の委員の構成を知りたい。</p>
<p>●学校の統廃合で非常に広くなった地域と学校は、どう連携したらよいか</p>
<p>●学校の味方を増やすためには</p>
<p>●管理職の異動により今までやってきたことが変更にならないか心配</p>
<p>●活発な会議になるようにするためには（学校経営について話題を提供しても活発な会議にならない）</p>
<p>●本音が言える関係になるためには</p>

## ※【令和6年度日光市地域学校連携検討委員】（敬称略）

### 〔委員〕

- ・武田昌佳（今市第二小学校長）
- ・古島由美子（轟小学校教頭）
- ・片桐亘博（小来川小学校教頭）
- ・駒田友昭（今市小学校教諭）
- ・臼杵大輔（猪倉小学校教諭）
- ・瀬楽治弘（小林小学校長）
- ・神山幸江（大室小学校教頭）
- ・渡辺聡（日光中学校教頭）
- ・湯澤浩之（今市第二小学校教諭）
- ・児玉佳子（湯西川中学校教諭）

### 〔オブザーバー〕

- ・大橋礼子（上都賀教育事務所副主幹兼ふれあい学習課長）
- ・宮田一士（上都賀教育事務所ふれあい学習課副主幹）

# 委員の改選に向けて考えること ～日光市の場合の委員の役割～

- ・非常勤特別職の公務員として教育委員会から任命された人。任期は2年、再任可
- ・日光市特別職の職員で、非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例に基づき報酬が支給

- ・委員は守秘義務を持つ
- ・校長の学校運営の基本方針を承認する

## ＜承認するとは＞

- ・学校運営に積極的に協力します
- ・子どもの育成について動きます
- ・学校の運営に協力しながら、地域のつながりを強くします

- ・学校運営協議会の委員＝地域学校協働本部員です。つまり委員は、協議会の話し合いに参加するだけでなく、学校と地域の連携・協働活動にも参加できる方です。
- ・「子どもをどのように育てるか」と「地域のつながりをどのように強めるか」について、みんなで話し合い、共に汗を流します。(活動します)
- ・学校運営や教職員の任用について意見を言うことができます  
 ※でも教職員の任用は、校内人事に口をだしたり、特定の個人について議論をすることではありません。
- ・学校評価にもかかわります

委員さんは、学校や地域のために、ちょっと無理ができる方をお願いしましょう

## 【選出する際の留意点】

参加できる環境にある方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年間の学校運営協議会の話し合いに欠席せず参加することができる。</li> <li>・運動会や学習発表会、授業参観などの学校行事に参加することができる。</li> <li>・何らかの学校と地域の連携・協働活動にも参加することができる。</li> </ul>
中心となり動くことができる方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全ての人々が等しく同じ気持ちでやることはできません。中心となり関わってくれる方がまずは3人いれば何とかなります。(もちろん多いに越したことはありません)</li> </ul>
選出方法のいろいろ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「子どもをどのように育てるか」、「地域のつながりをどのように強めるか」について、話し合い、共に汗を流してくださる方のお立場は、地域によって実に様々です。地域のことをよく知り、実際に活動できる方を見つけましょう。</li> <li>・ある学校では令和5年度スタートするにあたり、地域・学校をよく知っている地域学校協働活動推進員(地域コーディネーターさん)に、相談したそうです。</li> <li>・その他、会長・副会長さんと相談しながら選んだりする方法、協議会に選出委員会を設け、選んだりする方法もあるでしょう。</li> </ul>
自治会長会等の代表と相談	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自治会長さんは学校や地域にとってとても大切な方ではありますが、自治会が決める任期の1年、または2年で変わってしまう方が多いように伺っています。学校運営協議会の委員以外にもいろいろな役職を担われ、非常にお忙しい方々でもあることから、地区の自治会長会等、代表の方と相談し委員を選出しましょう。</li> <li>・必ずしも会長さんにこだわる必要はありません。</li> </ul>
大学生委員・高校生委員を選出する場合	<ul style="list-style-type: none"> <li>・選出する場合は、参加できる環境が大切であることをしっかり意識し運営しましょう。</li> </ul>

# 各学校運営協議会のテーマ紹介(令和6年度4月~12月)

★委員と教職員が参加

学校名	テーマ	学校名	テーマ
今市小① (★)	・今市の一番を探そう！	今市第二 ①(★)	・サマースクールについて(地域学校協働活動推進員より提案)
今市第三小 ③(★)	・教えて地域のこと、教えて学校のこと ・地域と学校を結ぶものは何だろう	南原小② (★)	・10年後の地域にあるといいこんなもの(有形・無形)
落合東小① (★)	・こんな子に育てほしい！ 「落東っ子」	落合西小 ③	・次年度地域の方々と一緒に楽しめる学習発表会にするために
大桑小② (★)	・みんなが毎日行きたい学校 ・地域での子どもの活動・今と昔	轟小②	・150周年プラス1お祝い(12/6)にやってみたいこと！ <b>(5・6年生との話し合い)</b>
大沢小① (★)	・(昨年度からの継続テーマ) 大沢小学校の目指す子どもの姿	大室小②	・授業を見て気づいたことを語りましょう ・地域の様子を教えてください
猪倉小① (★)	・本校の児童の強みと弱み	小林小・ 中②(★)	・今の塩野室地区(小林)をどう思っているか <b>(中学生との話し合い)</b>
日光小② (★)	・地域の中で何ができるか	中宮祠小 中①(★)	・中宮祠の自慢(よいところ、強みなど)
小来川小中 ①(★)	・閉校までに子どもたちに身に付けさせたい力とは ・学校がなくなっても残したいもの	鬼怒川小 ②(★)	・ふるさと学習の充実のために
下原小② (★)	・子どもたちと地域と一緒にできる楽しいことをたくさん話しましょう。	三依小中 ①(★)	・こんなことやってみたい、こんなことできるのでは？ ～地域と学校が協働でできること～
湯西川小中 ②(★)	・芋煮会・スポーツフェスティバルにより多くの地域の方に参加いただくための方策や実施に関する留意点	足尾小中 ③(★)	・ボランティア感謝の会に参加 (委員・ボランティア・ <b>児童生徒</b> ・教職員) ・来年度、子どもと地域と一緒にできる地域のためになる活動
今市中②	・地域の人とやりたいこと、中学生が困っていること、中学生が自分でやりたいこと、学校運営協議会でやって欲しい行事等 <b>(生徒との懇談)</b>	東原中②	・2学期の学校教育活動・生徒の活動状況について ・2学期の地域学校協働活動について
落合中② (★)	・緑が丘祭&ふれあい交流会を盛り上げよう作戦	豊岡中②	・校内意見発表会に参加 (委員が審査員) ・校内意見発表会の感想
大沢中②	・意見文発表会に参加(委員が審査員)	日光中②	・新生日光中において、学校を核とした地域づくりのアイデアを出しあう
東中①	・みんなで若杉っ子を育てる会参加	藤原中②	・班別対抗日光市クイズに <b>1年生と挑戦</b>

# ～ 事・例・の・紹・介 ～

## サマースクールがブラッシュアップした例

(今市第二小学校学校運営協議会)

- ① 例年7月下旬に実施しているサマースクールを地域に根付いていくものにするために、**学校運営協議会委員が「サマースクール実行委員会」の委員となり活動に関わって欲しいことを地域学校協働活動推進員が提案**
- ② ①は承認。「サマースクール実行委員」として委員が運営に関わり、**大人も子どもも楽しめる活動を検討。初の2日間開催が実現。** 😊 **自治会から提灯や紅白幕、法被を借用**
- ③ 第1回時校長先生から報告と提案 → **地域に対する学校の思い・願いを伝えた**
  - ★「**地域愛着力**」の育成を育てたい子どもの資質・能力のひとつにした!
  - ★「**サマースクール**」を、子どもと地域の方、地域の方同士がつながる「**地域の日**」としたい! (承認→ここに「**地域の日**」が誕生)



▲育てたい資質・能力のひとつ



▲大人も子どもも楽しめる活動検討



▲サマースクールで活動する委員

## 学校運営協議会委員もかかわる学習発表会の実施に向けて動き始めた例

(落合西小学校学校運営協議会)

- ① 児童数減を理由に学年から**縦割り班に変えた学習発表会** (ひいらぎデー) に**学校運営協議会委員を招待** (委員さんは各ブースを回り「**体験..**」)
- ② ①終了後、参加した感想を共有し合った。
- ③ ②後、**ひいらぎデーをより活性化させるために委員ができることを話し合った。**
- ④ 今後は、**学校運営協議会委員の意見も反映しながら内容を検討していく予定**
- ⑤ 校長先生から学習発表会で育成したい力が明確に提示  
**～問題を解決する力・対話する力・やりぬく力～**

・地区内の幼稚園・保育園生招待  
 ・地域には回覧で伝えた→地区内福祉施設の方の参加もあった



▲射的を体験する委員さん方



▲招待した保育園生に説明する児童



▲話し合ったことを全体で共有

高学年の発言から生まれたカップケーキ作りが学校運営協議会委員の力を借りて実現した例  
(轟小学校学校運営協議会)

- ① 第2回の際、**学校運営協議会の委員と5・6年生の子どもたち**が、150周年プラス1で、**子どもと大人と一緒にやりたいことを話し合った。**

😊 : **地域の人と何かやりたいなあ(子ども)** → 何か作って食べたい (子ども) → ケーキがいいなあ (子ども) → **カップケーキならできるのでは (大人)** → 自分達ではできないかも (子ども) → **大人の手を貸してください (子ども)** → **いいですよ。一緒にやりましょう! (大人)**

校長先生から:子どもたちの自主性を育てたいことを委員さんには伝えた。

**農園のさつまいもを入れた「カップケーキ」を作ることに決定**

- ② 12月6日: 150周年プラス1を開催 → 獅子舞の発表・クイズ大会・**地域の人とみんなで写真撮影・カップケーキ作り**

・当日の朝は6年生が準備の手伝い  
・全児童がトッピングに挑戦



▲高学年と委員が話し合い



▲150周年プラス1当日 (カップケーキ作りを楽しみました)



中学生の提案したポッチャと合唱をボランティア感謝の会で実現した例 & 公民館と連携した例  
(足尾小中学校学校運営協議会)

- ① 第1回目の際、**中学生から** 11月開催予定のボランティア感謝の会で、**ボランティアと学校運営協議会の方々、子どもたち、先生方がふれあえる活動について提案**  
② ①についてまずは、**中学生と学校運営協議会委員が話し合いを実施**。その後、**学校運営協議会委員と先生方が話し合いを実施** → **ポッチャと合唱**に決定  
③ 11月27日: ボランティア感謝の会を実施

校長先生の願い:子どもたちにはいろいろな人と関わって欲しい。

参加者: 全児童生徒・ボランティア  
学校運営協議会委員  
全教職員

足尾公民館の社会教育指導員さんから審判等の指導を事前に先生方が受けた。



▲中学生と委員が話し合い



▲感謝の会当日 (みんなでポッチャを楽しみました)



# 年度最後の学校運営協議会計画(案)

## [わらい]

- 今年度の学校経営についてふりかえる。～学校評価・地域学校協働活動について～
- 今年度の学校運営協議会をふりかえり、次年度に向けた取り組みについて話し合う。

## 1. 役割分担

全体進行：教頭・地域連携教員 開閉会の言葉：副会長 協議の進行：会長・教頭  
 あいさつ：会長・校長 学校評価の説明：教務 地域学校協働活動の報告：教頭・地域学校協働活動推進員  
 今年度の学校運営協議会のふりかえりと次年度の計画(案)：教頭

## 2. 準備資料

- ・次第
- ・学校評価←ポイントを絞った内容
- ・地域学校協働活動の報告←今年度の主だった活動が分かるような内容
- ・今年度の学校運営協議会の活動内容と次年度の計画(案) ・ふりかえりシート

伝える工夫を

活動の写真があるとわかりやすいですね

## 3. 留意点

★次年度に向けた取り組みについては、事前に会長や副会長、地域学校協働活動推進員などと学校側で打ち合わせの時間を持ち、(案)を検討するとよいでしょう。

## 4. 流れ(90分～100分)

😊 安心して参加できる会議になる工夫!

1. 開会(副会長)
2. 会長あいさつ(エピソードを入れてやわらかに)
3. 校長あいさつ(エピソードを入れてやわらかに)
4. アイスブレイク・子どもの頃について  
(教頭または地域連携教員)
  - ① “お茶で乾杯”(楽しく)
  - ② グループ内で自己紹介(各1分)  
名前、子どもの頃思い出に残る冬の活動
5. 協議(会長・教頭)
  - ① この後の活動について説明(教頭)  
・学校評価と地域学校協働活動の説明があるので、印象に残った部分や疑問、質問に線を引きながら聞いて欲しいことを伝える。
  - ② 学校評価の説明(教務)
  - ③ 地域学校協働活動の報告(教頭)
  - ④ ②と③について、グループ内で、感想や意見、印象に残ったこと、質問などについて話をする。

- ⑤ ④について、グループで意見を共有→質疑応答
- ⑥ 今年度の学校運営協議会のふりかえり  
ア. 今年度の活動について(教頭)  
イ. アについてグループで話をする  
ウ. イについて全体で共有する。
- ⑦ 次年度の学校運営協議会の計画(案)  
ア. 計画(案)について(教頭)  
イ. アについてグループ内で話し合う。  
ウ. イについて全体で共有する。
6. ふりかえり(教頭)
  - ① 今日印象に残ったこと、得たこと、分かったこと、やってみたくて思ったことをグループ内で話をする
  - ② ①について全体で共有する。
7. 閉会(副会長)

今日もいっぱい話をしたり、聞きたいことができたなあという会になりますように😊

発行：日光市教育委員会事務局生涯学習課 ☎ (21) 5182

担当：湯澤・福田 FAX (21) 5185